

治安維持法の再現許すな！

NO. 396 2017.2.3
日本共産党江南市委員会
電話 55-9890

あすの江南

臨時市議会

新ごみ施設のための尾張北部環境組合設置を可決



1月19日夕方6時～7時、江南駅での「戦争法廃止・江南扶桑大口実行委員会」のスタンディング宣伝行動に党議員団3人も参加。寒さに負けじと勤め帰りの人や高校生に訴えました。

安倍政権が国会へ提出しようとしている「共謀罪法案」反対も訴えビラ配布と署名も行いました。

戦争法、秘密保護法、盗聴法の拡大、さらに共謀罪による監視密告社会の再現と戦争する国への道を断じて許してはなりません。

日本共産党の「共謀罪創設に反対する署名」にご協力ください。

1月16日、臨時議会が開催されました。2市2町が新ごみ処理施設を共同で建設し運営管理するために、一部事務組合（尾張北部環境組合）を設置する議案と、現在ごみ処理を行っている江南丹羽環境管理組合の規約を関連して改正する議案を、日本共産党議員団以外の議員の賛成で可決しました。

新ごみ施設は、候補地をめぐり8年にわたり混乱し停滞。最終的に地元同意のないまま建設地を正式決定し一部事務組合を4月1日に設立、建設に向け進み始めることになります。

尾張北部環境組合の規約では、議員定数を12（各市町3人ずつ）、施設建設費の負担割合を均等割15/100、人口割85/100、管理運営費の負担割合をごみ投入量割と決めました。

2000万円かけた宣伝の効果は・・・

暮らしが花ひらく生活都市。江南市

右のような大型広告を、名鉄名古屋駅ホームなどで見かけた方もいらっしゃると思います。江南市は国からの地方創生交付金約2000万円を使い、江南市のPR作戦(シティプロモーション)を展開中です。大型広告の掲示に加え、PR動画を作成して2～3月にかけテレビコマーシャルなども行う予定です。

市は「田舎の良さ、生活の便利さから、暮らしやすい生活都市である」という江南市ブランドを、

市内外に発信し続けることにより江南市の認知度を高め、江南市への人の流れ、仕事の流れを作っていく」と意気込みます。子育て世代に的を絞って、江南市への転入を促進したい考えです。

しかし「誇大広告じゃないの?」との声も上がります。本当に暮らしやすい江南市、安心して住み続けられるまちにしていく努力が、ますます求められています。



「まちの未来につながる図書館」... 生涯学習講演会にご参加ください

2月18日(土) 13時30分～
市民文化会館小ホール

江南市に一番あった図書館ってどなんだろう?

市の生涯学習講演会が上記テーマで開催されます。講師は「つながる図書館」の著者、猪谷(いかや)千賀さん。市議会図書館問題特別委員会で、この著書を委員皆で学習し図書館の可能性に対して認識が深まり、大変参考になりました。ぜひ多くの市民の皆さんにご参加いただきたいと思います。

市議団のホームページとフェイスブックをご覧ください

日本共産党江南市議団で [検索](#)

日本共産党江南市議団は、ホームページで日々の活動や江南市政の出来事などを発信しています。フェイスブックでも発信を始めています。フェイスブックに登録していなくても党議員団のHPから誰でもご覧いただくことができます。(FB登録し、いいね!を押していただけると嬉しいです。)

市主催：地域福祉懇談会が開催されます

現在江南市と市社会福祉協議会は、「地域福祉計画・地域福祉活動計画」を策定中。身近な地域で支え合い助け合えることができる仕組みを作ろうとしています。その一環で、市内中学校区ごとに「地域福祉懇談会」が下記日程で開催されます。

(すでに終わった地区もあります)

地域住民に対し、市が今後期待している活動は、

- ① 住民間のつながりを再構築する活動
- ② 要援助者に対する「ごみ出し」「見守り」「外出支援」など日常生活、身近な支援を行う活動
- ③ 地域社会の福祉的機能を高める活動。具体的には、「地区社協」の設置や「ふれあい・いきいきサロン」活動の取り組みです。介護保険から外される要支援の高齢者を、今後は地域の住民組織で支えて貰いたいとの市の思惑が見え見えますが、住民どうしの絆を強めることは本来とても大切なことです。

懇談会にぜひ出席し、地域の課題や困りごと心配ごとをどしどし出していただきたいと思います。

●時間はいずれも19時～21時です。

- 1月31日(火) 古西公民館(西部中校区)
- 2月2日(木) 中央コミュニティセンター(古知野中校区)
- 2月7日(火) 宮田学供(宮田中校区)
- 2月9日(木) 布袋ふれあい会館(布袋中校区)
- 2月14日(火) 古北学供(北部中校区)

